



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東名

上場会社名 CKD株式会社

コード番号 6407 URL <http://www.ckd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 梶本 一典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 舟橋 典孝

TEL 0568-74-1006

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	61,198	11.4	5,689	△0.3	5,923	1.5	3,944	△1.8
26年3月期第3四半期	54,913	15.6	5,705	183.7	5,837	173.3	4,016	198.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 4,965百万円 (△14.1%) 26年3月期第3四半期 5,780百万円 (460.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	63.17	—
26年3月期第3四半期	64.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	87,061	61,418	70.5
26年3月期	86,711	57,712	66.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 61,418百万円 26年3月期 57,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
27年3月期	—	11.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	6.0	8,500	7.8	8,500	4.5	5,500	0.8	88.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	69,429,349 株	26年3月期	69,429,349 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	6,977,146 株	26年3月期	6,976,836 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	62,452,339 株	26年3月期3Q	62,453,167 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
[生産、受注及び販売の状況]	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴い個人消費の落ち込みがございましたが、年後半には所得環境の改善から個人消費や住宅投資にも持ち直しの兆しがみられました。また、為替が円安に変動し外需が穏やかに増加したため、企業収益の改善が進み、国内の設備投資は製造業を中心に緩やかな回復が続きました。

海外経済は、米国では個人消費の伸びに加え雇用環境も改善したことから、景気の拡大が続きました。一方、中国では内需の伸びが鈍化したことによる経済成長率の低下はございましたが、安定した成長が続きました。

このような状況のもとで、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高61,198百万円（前年同四半期比11.4%増）、損益面では、営業利益5,689百万円（前年同四半期比0.3%減）、経常利益5,923百万円（前年同四半期比1.5%増）、四半期純利益3,944百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 自動機械部門

産業機械では、車載用及び情報通信機器用ともに設備投資が活況だったリチウムイオン電池製造システム、三次元はんだ印刷検査機の売上が増加いたしました。また、主力商品の薬品自動包装システムは、年度前半の納入物件が少なく売上が減少しておりましたが、第3四半期には、納入物件が増加したことで売上が回復いたしました。

その結果、売上高は11,592百万円（前年同四半期比12.3%増）、セグメント利益は1,425百万円（前年同四半期比9.8%増）となりました。

② 機器部門

国内市場では、環境対応や電子化などの設備投資が続く自動車業界向け、海外輸出及び国内出荷も好調な工作機械向け、市場拡大が続く医療業界向けの売上が増加しております。一方、半導体製造装置向けは、海外半導体メーカーの投資が遅れたことなどから、売上が減少しております。

海外市場では、中国及び台湾で情報通信機器の設備投資などにより売上が増加いたしました。また、米国では半導体業界向けと自動車業界向けの売上が増加いたしました。

その結果、売上高は49,605百万円（前年同四半期比11.3%増）、セグメント利益は6,211百万円（前年同四半期比0.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ350百万円増加の87,061百万円となりました。これは主に、現金及び預金並びに有価証券の減少があったものの、売上債権、たな卸資産、投資有価証券及び退職給付に係る資産が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3,355百万円減少の25,643百万円となりました。これは主に、未払法人税等、未払従業員賞与及び設備未払金が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,706百万円増加の61,418百万円となりました。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度末に比べ4.0ポイント増加の70.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の予想につきましては、平成26年5月8日に発表いたしました業績予想からの変更はございません。

但し、今後の国内及び海外経済は、概ね景気の緩やかな回復が続くと期待されるものの、為替レートの変動、欧米の景気動向、新興国の経済成長の減速、中東情勢の緊迫化などの外部リスクにも注視していくことが必要となります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間において、CKD VIETNAM ENGINEERING Co., LTD. 及びPT. CKD TRADING INDONESIA、第2四半期連結会計期間において、PT. CKD MANUFACTURING INDONESIAを新たに設立し、連結の範囲に含めておりますが、特定子会社には該当しません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

この変更により連結財務諸表に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、CKD SINGAPORE PTE. LTD.、CKD韓国株式会社、台湾喜開理股份有限公司の3社については同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っていましたが、同3社が決算日を3月31日に変更することに伴い、当第3四半期連結累計期間は平成26年1月1日から平成26年12月31日までの12か月間を連結しております。

なお、この変更に伴う影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,982	7,302
受取手形及び売掛金	19,548	20,843
営業未収入金	2,751	2,738
有価証券	4,000	2,500
商品及び製品	3,691	4,163
仕掛品	2,103	2,684
原材料及び貯蔵品	10,805	11,389
その他	3,925	2,619
貸倒引当金	△68	△43
流動資産合計	56,739	54,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,229	9,927
その他(純額)	15,499	14,117
有形固定資産合計	22,728	24,044
無形固定資産	749	765
投資その他の資産	6,492	8,052
固定資産合計	29,971	32,862
資産合計	86,711	87,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,492	11,147
短期借入金	2,066	1,912
未払法人税等	2,544	257
賞与引当金	101	1,065
その他の引当金	500	539
その他	9,029	6,538
流動負債合計	24,734	21,461
固定負債		
長期借入金	1,380	870
退職給付に係る負債	165	191
その他	2,718	3,121
固定負債合計	4,264	4,182
負債合計	28,999	25,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,737	12,737
利益剰余金	35,913	38,546
自己株式	△4,609	△4,557
株主資本合計	55,057	57,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,247	1,760
為替換算調整勘定	1,848	2,377
退職給付に係る調整累計額	△440	△463
その他の包括利益累計額合計	2,654	3,675
純資産合計	57,712	61,418
負債純資産合計	86,711	87,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	54,913	61,198
売上原価	37,894	42,785
売上総利益	17,018	18,412
販売費及び一般管理費	11,313	12,722
営業利益	5,705	5,689
営業外収益		
受取利息	15	24
受取配当金	86	90
為替差益	—	82
その他	238	224
営業外収益合計	340	421
営業外費用		
支払利息	49	33
売上割引	93	100
為替差損	23	—
その他	41	53
営業外費用合計	208	187
経常利益	5,837	5,923
特別利益		
固定資産売却益	1	9
投資有価証券売却益	2	—
退職給付制度改定益	294	—
移転補償金	—	381
特別利益合計	297	391
特別損失		
固定資産売却損	4	7
固定資産除却損	12	165
環境対策費	—	185
特別損失合計	16	357
税金等調整前四半期純利益	6,118	5,957
法人税、住民税及び事業税	1,756	1,039
法人税等調整額	345	972
法人税等合計	2,101	2,012
少数株主損益調整前四半期純利益	4,016	3,944
四半期純利益	4,016	3,944

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,016	3,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	811	513
為替換算調整勘定	951	529
退職給付に係る調整額	—	△22
その他の包括利益合計	1,763	1,020
四半期包括利益	5,780	4,965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,780	4,965
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,324	44,589	54,913	—	54,913
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	82	82	△82	—
計	10,324	44,671	54,995	△82	54,913
セグメント利益	1,298	6,211	7,510	△1,805	5,705

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,805百万円には、セグメント間取引消去24百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,829百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,592	49,605	61,198	—	61,198
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	129	129	△129	—
計	11,592	49,735	61,327	△129	61,198
セグメント利益	1,425	6,211	7,636	△1,947	5,689

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,947百万円には、セグメント間取引消去23百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,971百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	12,937	+17.1
機器部門	49,496	+11.7
合計	62,433	+12.8

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 金額は、販売価格によっております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	12,996	+41.3	9,486	+24.3

(注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
自動機械部門	11,592	+12.3
機器部門	49,605	+11.3
合計	61,198	+11.4

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。